

## 日本の離婚率：1980～1988年

廣嶋 清志・坂東里江子

### 1. はじめに

近年、出生率の低下とも関連して結婚や離婚の動向に対する関心が高まっている<sup>1)</sup>が、年次別の離婚の発生程度 (divortialité, divorce rate, 離婚率) がどのような水準であるかを示す離婚の指標は粗離婚率 (crude divorce rate, 普通離婚率) 以外は一般に毎年継続して計算されていない。離婚率はあとで述べるように近年新たな変化が生じており、適当な離婚指標によって毎年継続的に観察していくことが必要と思われる。離婚指標には以下の4種があり、次のような特徴がある。

第1に、もっとも基本的な離婚指標は全人口に対する離婚件数の比率である「粗離婚率」で、これは1983年の1.5%をピークとして以後低下している<sup>2)</sup>。この指標は人口の年齢別構成、配偶関係別構成の影響を受けるので、この変化が何を意味するかはそのままではわからない<sup>3)</sup>。

第2に、もっとも有効な離婚指標は年齢別有配偶人口に対する離婚数の比率である「年齢別有配偶離婚率」である。網野の計算によると1983年から1987年にかけて、女子の年齢別有配偶離婚率は18～25歳について若干の上昇がみられる。また、石川の計算結果によると年齢別有配偶離婚率は1985年ごろにかけてどの年齢でも上昇し、1985年以後1987年にかけては18歳から27歳において上昇、31～49歳で低下しているといえる<sup>4)</sup>。これを生命表形式で計算すると生命表関数による要約指標 (結婚が離婚に終わる確率など) を得ることもできる<sup>5)</sup>。

第3の離婚指標として「結婚持続期間別離婚率」がある。これは当然有配偶離婚率であり、かつ夫婦についての率であって、男・女別の率ではない。金子らの計算によると、結婚後20年目における結婚の残存率は1975年の79.3%から、1980年に77.0%、1985年に74.3%へと低下し、この間の死亡率低

1) 近年の離婚の動向を分析した主な文献は以下の通り。

厚生省大臣官房統計情報部、『離婚統計 (人口動態特殊報告)』, 1984年8月, 117p.

網野茂貴, 「離婚の減少について」, 『厚生指標』, 第36巻5号, 1989年5月, pp.33-37.

湯沢雅彦, 「離婚減少と動向と原因」, 『国民生活研究』, 第29巻3号, 1989年12月, pp.19-29.

2) 厚生省の人口動態統計によれば, 1983年1.51, 以後1.50, 1.39, 1.37, 1.37, 1.30, 1.26% (1988年) とされ, 国連の人口統計年鑑によれば, 1983年1.50, 以後1.49, 1.38, 1.37, 1.29% (1987年)。

3) 網野 (前掲注1) は1983～1987年について年齢別有配偶離婚率に大きな変化がないとし, 粗離婚率の低下は25～35歳の有配偶人口の減少などの有配偶人口の年齢構成によるとしており, おおむね妥当と思われる。

4) 厚生省人口問題研究所, (石川晃), 「わが国女子の世代結婚表: 1950～87年——配偶関係別人口割合の推定——」, 研究資料261号, 1989年10月, 表19, p.70.

5) 高橋重郷, 「結婚の多相生命表: 1980年, 1985年」, 『人口問題研究』, 第45巻3号, 1989年10月, pp.41-55. なお, 年齢別に結婚持続期間を加えた率を計算する方法も開発されている。

Douglas A. Wolf, "The Multistate Life Table with Duration-Dependence", *Mathematical Population Studies*, 1988, Vol.1, No.3, pp.217-245.

下以上に離婚率が上昇していることがわかる<sup>6)</sup>。

第4の離婚指標は「年齢別離婚率」で、年齢別有配偶人口ではなく年齢別人口を分母とする率である。上記2つの有配偶離婚率を算出するにはその分母として有配偶人口が必要であるため、5年ごとの国勢調査結果を用いるか、毎年の有配偶人口推計をしなければならないが、毎年の配偶関係別人口の推計は若干複雑な手続きを要し、その技法上未解決な点もある<sup>7)</sup>。したがって毎年離婚の動向を簡便に知るためには、この年齢別離婚率が最適と考えられる。この指標は人口の配偶関係別構成の影響を受けるが、年齢別構成の影響を受けない。この点に留意すれば、十分有益な情報が得られると思われる。

本資料は年齢別人口によって性・年齢別離婚率および合計離婚率ならびに新しい指標として有配偶合計離婚率を計算したものである（ついでに国勢調査年次の有配偶人口に対する離婚率すなわち有配偶離婚率も算出した）。

## 2. 方 法

### 1) 別居時年齢でなく届出時年齢

従来、出生動向との関連で事実上の結婚や離婚が問題にされてきたが、ここでは法律的な離婚の成立を扱うことにし、離婚年齢は離婚届け出時の年齢による。なお、離婚数のうち届け出年次に別居したものは1985～87年に約66%である<sup>8)</sup>。届け出時の年齢別離婚件数の集計表は刊行されておらず厚生省統計情報部の保管表によった。

### 2) 分子分母に外国人を含む

従来、日本の人口動態統計という離婚数は夫妻の少なくともどちらか一方が日本人であるものに限定され、夫妻の両方が外国人というものを除外してきた。しかし、これは日本における離婚数の代表値として問題があるばかりでなく、離婚率の分母人口を日本人人口とするとする（従来の方法）のも外国人を含む総人口とするのも不合理となる。したがって、今回の離婚率算出には、分子に夫妻とも外国人である離婚を含む総離婚数を用い、分母に外国人を含む総人口を用いる。

ただし、夫妻とも外国人である離婚については、夫妻の年齢別集計がないので、夫妻の少なくとも一方が日本人である離婚の年齢別分布を適用した。

夫妻の国籍の組み合わせ（2区分）別離婚数は参考表に示す通りで、1988年の離婚総数のうち夫妻の両方とも外国人であるものは0.94%である。夫妻の一方が日本人である離婚について夫・妻双方の国籍別の集計（調査票への転記）が行われていないので日本人人口を分母にした場合どの程度離婚率が過大であるかはわからないが、婚姻数における日本人と外国人の組み合わせの割合0.65%（男について）あるいは1.73%（女について）程度過大である（1988年）と推定される。

6) 厚生省人口問題研究所, (金子武治・三田房美), 「結婚の生命表——昭和10年, 30年～60年毎5年——」, 研究資料257号, 1989年1月。

・死亡率を除いた同様の計算をしたものとして下記の表6がある。

山口喜一・伊藤達也・山本千鶴子, 「わが国離婚の最近の動向」, 『人口問題研究』, 第151号, 1979年7月, pp.19-36。

7) たとえば下記参照。

高橋重郷, 「年齢を軸とした配偶関係状態別人口の推計モデル」, 厚生省人口問題研究所 (阿藤誠ほか), 『家族形成モデルの開発と応用に関する研究』, 特別研究報告資料第11号, 1990年3月。

なお, model divorce tables は年齢別離婚率で作られたものが発表されている。

Parameswara Krishnan and Ashraf K. Kayani, "Model Divorce Tables", *Genus*, Vol.32, No. 1-2, 1976, pp.109-127.

8) 年内届け出率（届け出年に別居した離婚の割合）は石川（前掲注4）を参照。

参考表 夫妻の国籍別日本の婚姻数および離婚数：1965～1988年

年次	婚 姻					離 婚			婚姻数に対する離婚数(%)		
	総 数	夫妻とも日本人(1)	夫日本人妻外国人(2)	夫外国人妻日本人(3)	夫妻とも外国人(4)	総 数	夫または妻が日本人	夫妻とも外国人	総 数	夫または妻が日本人	夫妻とも外国人
	実 数										
1965	958,902	950,696	1,067	3,089	4,050	77,557	77,195	362	8.1	8.1	8.9
1970	1,033,952	1,023,859	2,108	3,438	4,547	96,526	95,937	589	9.3	9.3	13.0
1975	945,976	935,583	3,222	2,823	4,348	120,023	119,135	888	12.7	12.7	20.4
1980	778,624	767,441	4,386	2,875	3,922	142,833	141,689	1,144	18.3	18.3	29.2
1985	739,002	723,669	7,738	4,443	3,152	168,212	166,640	1,572	22.8	22.6	49.9
1986	714,168	698,433	8,255	4,274	3,206	167,455	166,054	1,401	23.4	23.4	43.7
1987	699,163	681,589	10,176	4,408	2,990	159,667	158,227	1,440	22.8	22.7	48.2
1988	710,924	690,844	12,267	4,605	3,208	155,058	153,600	1,458	21.8	21.7	45.4
	割 合(%)										
1965	100.00	99.14	0.11	0.32	0.42	100.00	99.53	0.47			
1970	100.00	99.02	0.20	0.33	0.44	100.00	99.39	0.61			
1975	100.00	98.90	0.34	0.30	0.46	100.00	99.26	0.74			
1980	100.00	98.56	0.56	0.37	0.50	100.00	99.20	0.80			
1985	100.00	97.93	1.05	0.60	0.43	100.00	99.07	0.93			
1986	100.00	97.80	1.16	0.60	0.45	100.00	99.16	0.84			
1987	100.00	97.49	1.46	0.63	0.43	100.00	99.10	0.90			
1988	100.00	97.18	1.73	0.65	0.45	100.00	99.06	0.94			

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。「夫または妻が日本人」の離婚の3区分は原データの制約で行われていない。

### 3) 分母人口は平均人口

年齢別離婚率算出のための分母人口は従来用いられてきた10月1日人口ではなく、年平均人口を用いる<sup>9)</sup>。

### 4) 2種の平均離婚年齢

平均離婚年齢は離婚件数についてのものと、年齢別離婚率についてのもの(つまり年齢別人口が各年齢とも同一と仮定したもの)の2種類を算出した<sup>10)</sup>。ベビーブームなどによる人口の年齢構成のひずみを取り除くためには年齢別離婚率による平均年齢が適している。

### 5) 合計離婚率

合計離婚率(total divorce rate, TDR)とは年齢別離婚率を合計したもので、人口が年間の年齢別離婚率を生涯の各年齢において経験したものと仮定したときの一人当たりの生涯における平均離婚回数である。ただし、すべての人が離婚を1回以下しか経験しないものと仮定すれば、これは離婚を経験する人の割合とみなせる。

IUSSPの人口学辞典フランス語版<sup>11)</sup>はsomme des divorces réduitsをピリオド分析用の指標と

9) その理由および年平均人口を求める式は下記参照。

廣嶋清志・坂東里江子、「日本人口の出生に関する指標：男子、女子および男女計：1970～87年」、『人口問題研究』、第45巻3号、1989年10月、pp.29-40。

10) 上端年齢の扱い方および平均年齢の式は下記参照。

廣嶋清志・山本道子、「日本の婚姻率：1980～87年」、『人口問題研究』、第46巻1号、1990年4月、pp.67-82。

11) *Dictionnaire Démographique Multilingue: Volume Français* (Union Internationale pour l'Etude Scientifique de la Population, 1981)。

して定義し<sup>12)</sup>、結婚持続期間別の率に基づくものとしている (p.522)<sup>13)</sup>。これは合計有配偶離婚率 (total marital divorce rate) というべきもので、結婚が離婚で解消される割合を示すが、離婚の発生母体となる結婚持続期間別の結婚組数が一定 (同じ重み) と仮定して計算される。離婚率がかなり高いとき、結婚持続期間の長い結婚における離婚率の重みが不当に高くなるので、この仮定は意味を持たない。これは合計初婚率を未婚者に対する率で計算するのが意味のないと同様である。したがって、合計離婚率は結婚したものを対象として結婚持続期間別離婚率によるよりも、むしろ年齢別人口に対する年齢別離婚率による方が望ましいと考えられる。

#### 6) 有配偶合計離婚率

離婚者は有配偶者からのみ発生するので、合計離婚率は人口における有配偶者割合が高いほど高くなる。この有配偶人口割合の影響を取り除くため、合計離婚率を合計初婚率 (total first marriage rate, T F M R)<sup>14)</sup>で割り、これを有配偶合計離婚率 (marital total divorce rate, M T D R) と仮りに名づける。合計初婚率はその年次の初婚の発生頻度を表わすものであるから、その年次の離婚の発生母体である有配偶人口の割合と一致するとは限らないので、その解釈は注意を要する。しかし、元来、合計初婚率や合計離婚率はその年次の年齢別の初婚率と離婚率を固定して一人の生涯に当てはめるとき得られるものであるので、同様の仮定に立てば有配偶合計離婚率は婚姻した人の経験する平均離婚回数とすることができる。ここで、再婚を含む婚姻率ではなく初婚率を用いたのは、初婚が解消された範囲でしか再婚が生じないからである。

以上に述べた合計離婚率、合計初婚率、有配偶合計離婚率はいずれも離婚や初婚の発生母体となる年齢別人口がすべて同じという仮定に立って計算されており、したがって、本人がずっと生き続けるものとされている。このため、死亡率の低いところに限定して49歳以下などに限定して計算することがより適切ともいえる<sup>15)</sup>。

12) IUSSP の人口学辞典英語版 (1982年) は結婚コーホートについてのみ cumulated proportion divorced を記述している。ただし、下記には total divorce rate が説明されている。

Henry S. Shryock and Jacob S. Siegel, *The Methods and Materials of Demography*, Academic Press, San Diego, 1976.

13) 小島宏はこれに相当する計算方法による日本の合計有配偶離婚率を計算し、1985年に0.170、1987年0.166としており、いずれも今回計算した結果に比べて低い。この理由は、ある年次の婚姻持続期間別離婚率をその期間に相当する婚姻 (発生) 件数を分母にして計算した場合、離婚率は死亡・離婚による分母の減少が入っていない分、過小となるからとみられる。

厚生省人口問題研究所、「人口統計資料集1988」, 研究資料260号, 1989年3月, p.177.

離婚率を生命表形式で算出 (離婚と死亡による婚姻の減少を考慮) し、離婚による婚姻解消率を計算したものが、金子・三田 (前掲注6) である。

なお、山口による「特殊動態離婚率」は各年次の離婚件数における婚姻持続期間別割合を用いて加重した婚姻数によって離婚率を算出したもので、発生母体となる婚姻数を婚姻期間について標準化したものではない。下記参照。

山口喜一、「婚姻に対する特殊動態離婚率の最近の傾向について」、『人口問題研究所年報』, 第10号, 1965年10月, pp.78-81. および山口・伊藤・山本 (前掲注6)。

14) 合計初婚率については廣嶋ほか (前掲注10) 参照。

15) 高橋 (前掲注5) の多相生命表によると、1985年に結婚が離婚に終わる確率は男0.160、女0.158、死別に終わる確率は男0.197、女0.609、結婚が死亡に終わる確率は男0.642、女0.232とされている。もし、本人の死亡を取り除くと、離別確率は男0.448 ( $=0.160 / (1 - 0.642)$ )、女0.206 ( $=0.158 / (1 - 0.232)$ ) となる。女については、今回計算した有配偶合計離婚率0.233にかなり近い。男における大きな差には高齢における死亡率の高さを無視する矛盾があらわれている。合計離婚率等を死亡率が無視できる年齢までの合計にとどめる必要を示している。

### 3. 結 果

#### 1) 年齢別離婚率

年齢別離婚率は1987年から88年にかけて、男女ともおおむね22～32歳において上昇しており、33歳以上ではほとんどの年齢で（41歳を除く）で低下している（表3，図1）。1980年から1985年にかけては、男女とも30歳以上において顕著な上昇がみられたが、1985年以後は逆に低下している（表2）。ただし、1988年の率は1980年の水準にまでもどっていない（30-34歳を除く）。したがって、いわゆる中・高年夫婦の離婚率上昇は1985年あたりを頂点として、近年落ちつきをみせているといえる。

#### 2) 合計離婚率

合計離婚率は1980～1985年にかけて男は165.06‰から195.23‰へ、女は160.11‰から193.30‰へとかなり上昇した（表1）。しかし、1985年から1987年、1988年にかけては逆に、男は195.23‰から185.97‰、180.58‰へ、女は193.30‰から185.23‰、180.84‰へと低下した。1人当たり平均の生涯離婚回数は男女とも0.2回弱といえる。

#### 3) 平均離婚年齢

率による平均離婚年齢は男は1985年（39.83歳）まで、女は1987年（36.27歳）まで上昇したが、以後低下している（表2）。これは最近年齢別離婚率が若年齢で上昇し、高年齢で低下しているためである。

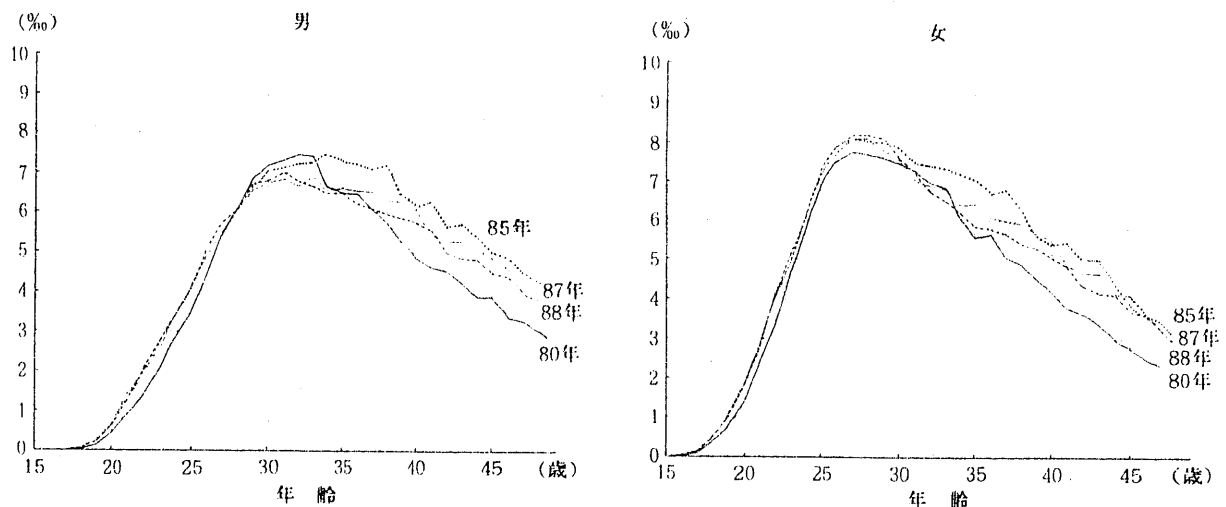
#### 4) 年齢別有配偶離婚率

1980年から1985年にかけて、年齢別有配偶人口に対する離婚率つまり年齢別有配偶離婚率は男女ともほとんどの年齢で上昇した（表4）。これは従来からよく知られている事実である<sup>16)</sup>。しかし、問題は1985年以後の変化である。これについてはすでに述べたように網野と石川による計算があり、年齢別離婚率の低下と同様に、年齢別有配偶離婚率も31～49歳において低下しているものとみられる。

#### 5) 有配偶合計離婚率

合計離婚率を合計初婚率で割って有配偶合計離婚率を求めると、1988年には男241.98‰、女233.32‰で、結婚した人の4分の1近くが一生の間に離婚を経験し、49歳以下では男199.61‰、女210.25‰で、結婚した人の5人に1人が50歳までに離婚を経験するという水準にある。1985年から1988年にかけて合計離婚率は男女ともかなり低下したが、合計有配偶離婚率は男女とも1987年まで上昇し、1988

図1 年齢別離婚率：1980、85、87、88年（age-specific divorce rate）



16) 前掲注1，注4，注5，注6。

年には低下している（表1）。つまり、初婚率が1985年から1988年にかけて低下（1987～88年には若干上昇）したために離婚率が低下している部分が大きく、初婚率低下の効果をとり除くと有配偶離婚率は男女とも低下は小さく、1987年にかけては上昇した。

表1 有配偶合計離婚率および合計離婚率  
marital total divorce rate and total divorce rate (%)

年次	男			女		
	有配偶合計率	合計離婚率	合計初婚率	有配偶合計率	合計離婚率	合計初婚率
総数						
1980	218.33	165.06	756.00	188.67	160.11	848.61
1985	250.72	195.23	778.68	233.03	193.30	829.50
1987	252.14	185.97	737.58	240.29	185.23	770.86
1988	241.98	180.58	746.27	233.32	180.84	775.07
49歳以下						
1980	184.08	138.47	752.21	173.18	146.06	843.42
1985	206.61	160.28	775.76	210.38	173.58	825.06
1987	206.82	151.90	734.44	216.23	165.77	766.62
1988	199.61	148.30	742.94	210.25	162.06	770.80

有配偶合計離婚率(MTDR)は合計離婚率(TDR)／合計初婚率(TFMR)。

合計初婚率の1980～87年は『人口問題研究』第46巻1号による。1988年は同第46巻4号に掲載予定。

表2 年齢5歳階級別累積離婚率、合計離婚率および平均離婚年齢  
Cumulative divorce rate by 5-age group,  
total divorce rate and average age at divorce (%)

年齢	男				女			
	1980年	1985年	1987年	1988年	1980年	1985年	1987年	1988年
15 - 19	0.18	0.36	0.31	0.30	1.16	1.79	1.57	1.57
20 - 24	7.63	9.92	9.94	10.05	17.57	20.33	19.86	19.95
25 - 29	26.29	27.02	27.11	27.67	37.57	39.27	38.98	39.73
30 - 34	36.01	36.13	33.68	33.71	34.64	37.46	34.76	34.32
35 - 39	30.05	35.22	32.23	30.59	25.64	32.63	30.13	28.01
40 - 44	22.12	29.26	27.14	25.96	17.94	25.20	23.79	22.48
45 - 49	16.19	22.38	21.48	20.02	11.56	16.90	16.67	15.99
50 - 54	10.20	14.80	14.56	13.87	6.76	9.69	9.57	9.15
55 - 59	6.68	8.73	8.64	8.42	3.74	5.32	5.17	4.96
60 - 64	4.13	5.04	4.75	4.54	2.07	2.67	2.56	2.55
65 - 69	3.21	3.20	3.15	2.91	1.00	1.36	1.47	1.43
70 - 74	2.01	2.34	2.19	1.86	0.47	0.63	0.65	0.66
75歳以上	0.36	0.83	0.79	0.66	0.01	0.03	0.04	0.04
合計								
49歳以下	138.47	160.28	151.90	148.30	146.06	173.58	165.77	162.06
総数	165.06	195.23	185.97	180.58	160.11	193.30	185.23	180.84
平均年齢	39.17	39.83	39.81	39.54	35.29	36.25	36.27	36.07

平均年齢は年齢各歳の率による。年齢5歳階級別累積離婚率は年齢各歳別離婚率を各5歳階級間で累積（合計）したもの。

表3 年齢(各歳・5歳階級)別人口, 離婚数および離婚率: 男  
Age-specific divorce rate: male

年 齢	1987年			1988年		
	年平均人口	離婚数	離婚率(‰)	年平均人口	離婚率	離婚率(‰)
総 数	47,247,436	159,667	3.38	47,823,942	155,058	3.24
15	1,034,797	—	—	1,053,656	—	—
16	1,008,758	—	—	1,033,718	—	—
17	984,251	—	—	1,007,637	—	—
18	965,855	42	0.04	983,753	58	0.06
19	949,043	251	0.26	964,992	234	0.24
20	889,601	559	0.63	947,646	591	0.62
21	792,662	1,098	1.39	887,716	1,073	1.21
22	888,005	1,772	2.00	791,630	1,636	2.07
23	843,385	2,171	2.57	888,028	2,458	2.77
24	816,059	2,743	3.36	843,687	2,851	3.38
25	791,320	3,277	4.14	815,815	3,359	4.12
26	784,148	3,824	4.88	790,453	3,992	5.05
27	791,686	4,346	5.49	783,430	4,497	5.74
28	796,593	4,816	6.05	791,135	4,795	6.06
29	778,922	5,106	6.56	796,106	5,335	6.70
30	776,675	5,235	6.74	778,796	5,296	6.80
31	815,427	5,560	6.82	776,622	5,435	7.00
32	842,735	5,617	6.66	815,290	5,523	6.77
33	858,009	5,912	6.89	842,430	5,599	6.65
34	911,577	5,982	6.56	857,480	5,567	6.49
35	967,897	6,400	6.61	910,712	5,907	6.49
36	1,037,317	6,774	6.53	966,949	6,014	6.22
37	1,126,019	7,340	6.52	1,036,306	6,314	6.09
38	1,204,082	7,591	6.30	1,124,648	6,687	5.95
39	1,192,151	7,471	6.27	1,202,649	7,036	5.85
40	1,034,978	6,274	6.06	1,190,695	6,843	5.75
41	751,394	4,096	5.45	1,033,474	5,752	5.57
42	824,016	4,354	5.28	750,146	3,745	4.99
43	935,990	4,946	5.28	822,423	3,984	4.84
44	932,520	4,722	5.06	934,109	4,491	4.81
45	947,540	4,599	4.85	930,384	4,177	4.49
46	912,132	4,155	4.55	945,096	4,129	4.37
47	825,436	3,591	4.35	909,248	3,596	3.95
48	764,846	3,030	3.96	822,801	3,117	3.79
49	806,977	3,037	3.76	762,044	2,605	3.42
50歳以上	15,664,638	22,975	1.47	16,032,241	22,361	1.39
合 計			185.97			180.58
平均年齢		39.19	39.81		39.07	39.54
15 - 19	4,942,703	294	0.06	5,043,755	292	0.06
20 - 24	4,229,709	8,342	1.97	4,358,708	8,609	1.98
25 - 29	3,942,669	21,369	5.42	3,976,939	21,978	5.53
30 - 34	4,204,422	28,307	6.73	4,070,618	27,420	6.74
35 - 39	5,527,465	35,576	6.44	5,241,264	31,958	6.10
40 - 44	4,478,899	24,391	5.45	4,730,847	24,817	5.25
45 - 49	4,256,931	18,412	4.33	4,369,571	17,624	4.03
50 - 54	4,018,860	11,741	2.92	4,027,592	11,197	2.78
55 - 59	3,571,114	6,213	1.74	3,649,839	6,189	1.70
60 - 64	2,741,385	2,660	0.97	2,934,939	2,704	0.92
65 - 69	1,832,297	1,167	0.64	1,901,432	1,119	0.59
70 - 74	1,534,933	672	0.44	1,663,102	613	0.37
75歳以上	1,966,049	523	0.27	1,855,337	539	0.29

離婚率の合計欄は合計離婚率。平均年齢は年齢各歳の件数および率による。

表3 年齢(各歳・5階級)別人口, 離婚数および離婚率: 女  
Age-specific divorce rate: female

年 齢	1987年			1988年		
	年平均人口	離婚数	離婚率(‰)	年平均人口	離婚数	離婚率(‰)
総 数	49,946,816	159,667	3.20	50,479,004	155,058	3.07
15	983,085	—	—	1,003,671	—	—
16	957,747	15	0.02	981,932	27	0.03
17	932,183	110	0.12	956,419	124	0.13
18	916,806	398	0.43	932,054	428	0.46
19	903,837	910	1.01	915,808	877	0.96
20	852,065	1,605	1.88	902,807	1,674	1.85
21	763,210	2,228	2.92	850,685	2,403	2.82
22	856,532	3,435	4.01	762,133	3,105	4.07
23	814,383	4,010	4.92	855,407	4,375	5.11
24	790,222	4,838	6.12	812,886	4,949	6.09
25	770,734	5,552	7.20	788,760	5,748	7.29
26	765,292	5,890	7.70	769,436	6,089	7.91
27	775,229	6,298	8.12	764,339	6,266	8.20
28	782,151	6,347	8.12	774,304	6,361	8.21
29	765,487	6,001	7.84	781,566	6,345	8.12
30	763,009	5,784	7.58	765,188	5,838	7.63
31	800,753	5,638	7.04	762,487	5,511	7.23
32	825,338	5,694	6.90	800,361	5,392	6.74
33	844,891	5,756	6.81	824,787	5,365	6.51
34	901,723	5,791	6.42	844,404	5,253	6.22
35	958,347	6,173	6.44	900,972	5,283	5.86
36	1,026,509	6,264	6.10	957,550	5,530	5.78
37	1,114,863	6,683	5.99	1,025,412	5,809	5.66
38	1,192,081	7,053	5.92	1,113,715	6,031	5.41
39	1,178,133	6,688	5.68	1,191,047	6,299	5.29
40	1,021,418	5,591	5.47	1,177,080	5,939	5.05
41	748,699	3,647	4.87	1,020,712	4,933	4.83
42	829,437	3,869	4.66	747,933	3,247	4.34
43	944,213	4,386	4.64	828,265	3,430	4.14
44	940,219	3,891	4.14	942,698	3,880	4.12
45	953,802	3,906	4.10	938,714	3,477	3.70
46	920,483	3,265	3.55	952,129	3,415	3.59
47	835,898	2,804	3.35	918,752	2,987	3.25
48	776,258	2,264	2.92	834,242	2,417	2.90
49	821,449	2,266	2.76	774,527	1,979	2.55
50歳以上	18,920,329	14,614	0.77	19,305,823	14,273	0.74
合 計			185.23			180.84
平均年齢		36.35	36.27		36.21	36.07
15 - 19	4,693,659	1,433	0.31	4,789,884	1,457	0.30
20 - 24	4,076,412	16,116	3.95	4,183,918	16,505	3.94
25 - 29	3,858,893	30,088	7.80	3,878,405	30,809	7.94
30 - 34	4,135,714	28,664	6.93	3,997,227	27,359	6.84
35 - 39	5,469,932	32,861	6.01	5,188,695	28,951	5.58
40 - 44	4,483,986	21,384	4.77	4,716,688	21,430	4.54
45 - 49	4,307,891	14,507	3.37	4,418,365	14,274	3.23
50 - 54	4,102,726	7,884	1.92	4,113,517	7,542	1.83
55 - 59	3,721,423	3,872	1.04	3,796,600	3,788	1.00
60 - 64	3,218,520	1,665	0.52	3,315,788	1,705	0.51
65 - 69	2,558,598	764	0.30	2,669,888	775	0.29
70 - 74	2,124,735	281	0.13	2,358,764	299	0.13
75歳以上	3,194,327	148	0.05	3,051,266	165	0.05



表4 年齢(各歳, 5歳階級)別有配偶離婚率  
Age-specific marital divorce rate

年 齢	男				女			
	1980年		1985年		1980年		1985年	
	有配偶人口	離婚率(‰)	有配偶人口	離婚率(‰)	有配偶人口	離婚率(‰)	有配偶人口	離婚率(‰)
総 数	29,386,831	2.48	30,524,653	2.83	29,472,446	2.41	30,546,902	2.74
15	313	—	20	—	311	—	113	—
16	594	—	94	—	1,442	0.01	1,379	0.03
17	1,137	—	540	—	4,092	0.09	4,123	0.15
18	3,540	0.02	3,359	0.06	10,176	0.35	10,941	0.48
19	8,235	0.16	7,557	0.30	22,360	0.71	20,909	1.13
20	17,572	0.45	19,171	0.66	44,960	1.42	46,855	1.93
21	32,081	0.87	32,971	1.27	84,885	2.42	77,880	2.85
22	51,883	1.42	53,396	1.90	141,357	3.31	125,814	4.05
23	81,994	2.09	81,446	2.73	225,104	4.65	193,303	5.13
24	137,358	2.81	120,908	3.36	352,490	5.78	279,820	6.37
25	210,708	3.52	177,079	4.05	478,541	6.91	383,326	7.12
26	286,739	4.40	247,555	4.88	572,434	7.53	484,383	7.94
27	389,508	5.43	305,275	5.49	681,150	7.78	540,260	8.13
28	498,141	6.10	358,321	5.98	767,536	7.72	573,551	8.06
29	618,001	6.85	440,396	6.62	848,752	7.63	640,387	8.02
30	745,709	7.18	513,790	7.04	940,052	7.48	688,475	7.91
31	899,219	7.32	559,813	7.14	1,050,947	7.29	706,611	7.51
32	953,678	7.46	636,214	7.23	1,057,597	6.98	769,381	7.44
33	960,048	7.42	705,388	7.25	1,017,221	6.84	823,591	7.36
34	615,517	6.64	782,884	7.48	643,937	6.05	883,417	7.24
35	678,917	6.49	871,155	7.29	705,709	5.56	957,841	7.11
36	849,504	6.47	991,352	7.22	870,584	5.64	1,058,013	6.72
37	837,140	6.09	1,012,146	7.08	848,512	5.05	1,055,239	6.83
38	875,762	5.73	992,650	7.20	874,418	4.88	1,007,596	6.36
39	865,320	5.26	625,754	6.43	856,456	4.52	634,947	5.61
40	797,345	4.87	681,795	6.15	785,410	4.18	693,473	5.41
41	702,791	4.63	844,192	6.30	686,354	3.78	850,130	5.43
42	759,231	4.52	826,640	5.69	739,637	3.64	825,456	5.02
43	790,335	4.23	861,182	5.71	760,895	3.36	849,520	4.98
44	805,228	3.87	847,804	5.41	766,075	2.98	830,578	4.37
45	780,134	3.87	778,216	4.98	738,471	2.77	759,949	4.09
46	750,817	3.37	684,399	4.83	706,173	2.48	662,846	3.55
47	762,230	3.26	737,585	4.46	711,598	2.33	712,021	3.45
48	753,574	2.98	766,204	4.23	692,698	2.12	732,003	3.03
49	737,464	2.71	778,486	3.89	674,432	1.85	734,925	2.79
50歳以上	11,129,064	1.15	13,178,916	1.52	9,109,680	0.59	10,927,846	0.80
15 - 19	13,819	0.03	11,570	0.06	38,381	0.22	37,465	0.33
20 - 24	320,888	1.52	307,892	1.94	848,796	3.52	723,672	4.00
25 - 29	2,003,097	5.35	1,528,626	5.41	3,348,413	7.53	2,621,907	7.85
30 - 34	4,174,171	7.24	3,198,089	7.24	4,709,754	7.00	3,871,475	7.48
35 - 39	4,106,643	6.00	4,493,057	7.09	4,155,679	5.12	4,713,636	6.60
40 - 44	3,854,930	4.42	4,061,613	5.85	3,738,371	3.58	4,049,157	5.03
45 - 49	3,784,219	3.25	3,744,890	4.47	3,523,372	2.32	3,601,744	3.38
50 - 54	3,343,680	2.05	3,634,250	2.97	3,007,949	1.36	3,351,423	1.95
55 - 59	2,356,314	1.35	3,170,097	1.76	2,324,015	0.75	2,805,043	1.07
60 - 64	1,800,512	0.83	2,194,436	1.03	1,599,365	0.42	2,076,602	0.54
65 - 69	1,559,872	0.65	1,608,421	0.64	1,140,049	0.20	1,322,601	0.27
70 - 74	1,102,537	0.41	1,293,058	0.47	649,889	0.10	833,946	0.13
75歳以上	966,149	0.26	1,278,654	0.28	388,413	0.03	538,231	0.04

総数は15歳以上有配偶人口に対する率。